

## 研究・調査報告書

分類番号	報告書番号	担当
A-169	13-023	滋賀医科大学社会医学講座公衆衛生学部門
<b>題名 (原題/訳)</b>		
<p>The effects of low to moderate alcohol consumption and binge drinking in early pregnancy on behaviour in 5-year-old children: a prospective cohort study on 1628 children.</p> <p>少・中量の飲酒と多量飲酒の妊娠初期の影響が 5 歳児の行動にどう影響するか 一子供 1628 人を調べた前向きコホート研究</p>		
<b>執筆者</b>		
Skogerbø Å, Kesmodel US, Denny CH, Kjaersgaard MI, Wimberley T, Landrø NI, Mortensen EL.		
<b>掲載誌</b>		
BJOG. 2013 Aug;120(9):1042-50. doi: 10.1111/1471-0528.12208.		
<b>キーワード</b>		<b>PMID</b>
行動、Strengths and Difficulties Questionnaire、妊娠中の飲酒		23837773
<b>要旨</b>		
<p><b>目的：</b> 母親の妊娠初期の少・中量の飲酒、多量飲酒が、その子供が 5 歳になった時点でどう行動に影響するかを調べる。</p> <p><b>方法：</b> 前向きコホート研究であるDanish National Birth Cohortより妊娠初期の母親の飲酒パターンに基づいて抽出された計1,628人の母子を対象に、子供が5歳時の2003～2008年にドイツの4都市でStrengths and Difficulties Questionnaire (SDQ：子供の長所・短所アンケート)を両親及び教師用をそれぞれ別々に実施した。統計モデルに母親の多量飲酒、少・中量飲酒、親の教育水準、母親のIQ、出生前の母親の喫煙、テスト時の子供の年齢、子供の性別、母親の年齢、出産回数、母親の婚姻状態、家庭環境、子供出生後の親の喫煙状況、妊娠前の母親のBMI、子供の健康状態を潜在的な交絡因子として投入した。</p> <p><b>結果：</b> 全ての潜在的な交絡因子調整すると、母親の妊娠初期の一週間当たりの平均で少・中量の飲酒とSDQによる両親、教員による行動総スコアとの間(両親 オッズ比：1.1、95%信頼区間(CI)：0.5-2.3、教師 1.1、95%CI：0.6-2.1)、また多量飲酒と、SDQアンケートによる行動総スコアとの間(1.2、95%CI：0.8-1.7と0.8、95%CI：0.6-1.2)に有意な関係は認められなかった。</p> <p><b>結論：</b> この研究では母親の妊娠初期の少・中量の飲酒、多量飲酒と、その子供が 5 歳になった時点での行動への影響との間には一定の関連は認められなかった。</p>		